

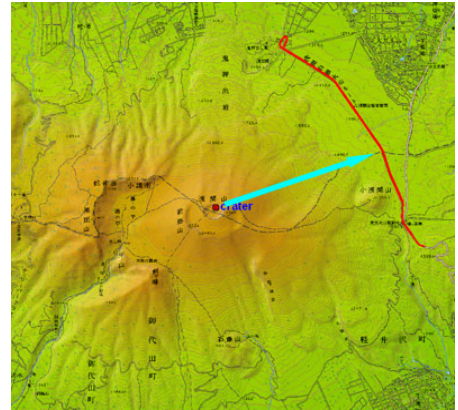
2005年4月21日 DOASによる浅間山SO₂観測

浅間山にて、4月21日にDOASによるSO₂放出量観測をトラバース法により行った。
SO₂放出量値は、10回測定の平均値で、**2100 ton/day** (最大2700ton/day、最小1500ton/day)であった。
313.0nmの波長における測定結果を採用した。

観測者：大和田道子、風早康平(産総研GSJ)

天候：晴れのちくもり

SO₂観測時間：10:30-12:30



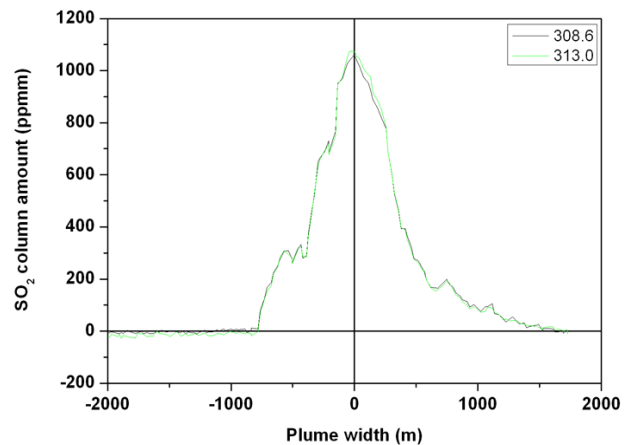
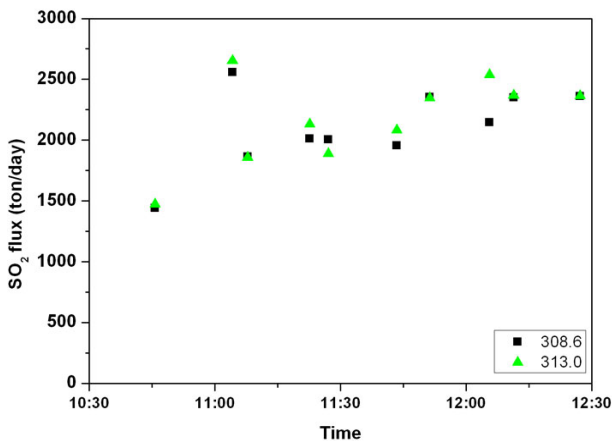
観測時の状況

天候は、観測開始時は晴れていたが、徐々にくもってきた。
風向は比較的安定していた。観測中、SO₂臭も感じた。

トラバース経路

上図にトラバース経路(赤線)を示す。浅間山の東側を通る道路の噴煙下を往復。合計10回のトラバースを行った。
風速は、鬼押出し園前から撮影したビデオカメラ映像を用いて算出した。

SO₂放出量(ton/day)の観測結果



308.6nm、313.0nmの各波長を用い計測したSO₂放出量の時間変化。

308.6nmは光量の減少による減衰の影響を受けたため、放出量値としては、313.0nmの結果を採用した。

上の図はトラバース観測による各波長におけるSO₂カラム量変化の例(トラバース10)

SO2放出量値(ton/day)

Asama SO2 Flux				
Date	2005/4/21			
Run	Time	wind	308.6nm	313.0nm
	peak	m/s	ton/day	ton/day
1	10:45:40	12.2	1441	1474
2	11:04:11	12.2	2559	2654
3	11:07:48	13.5	1863	1858
4	11:22:39	13.5	2013	2131
5	11:27:08	14.9	2003	1889
6	11:43:28	14.9	1955	2083
7	11:51:21	13.5	2354	2346
8	12:05:37	13.5	2144	2538
9	12:11:22	12.1	2349	2367
10	12:27:16	12.1	2361	2363
Average			2076	2149
Minimum			1441	1474
Maximum			2559	2654